



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR部長

(氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,430,689	4.4	90,528	0.3	97,248	5.2	53,945	4.4
26年3月期第2四半期	1,370,189	11.7	90,298	36.5	92,410	32.0	51,650	23.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 91,916百万円 (9.0%) 26年3月期第2四半期 84,314百万円 (918.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	96.16	96.14
26年3月期第2四半期	92.07	92.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,926,729	1,565,732	47.2
26年3月期	2,874,074	1,494,357	46.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,381,358百万円 26年3月期 1,326,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000,000	2.1	188,000	0.1	198,000	0.1	115,000	7.0	205.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	561,047,304 株	26年3月期	561,047,304 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	70,868 株	26年3月期	71,248 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	560,976,631 株	26年3月期2Q	560,965,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成26年11月6日(木)に当社ホームページ(<http://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(3) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
連結売上高の内訳	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

・当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、米国の金融緩和縮小の影響や新興国経済の先行きへの不透明感、一部地域での地政学的リスクの影響があるものの、海外経済は緩やかに回復しています。特にインドでは新政権による改革期待から消費者心理の改善がみられる状況にあります。国内においても景気の回復基調は続いている状況ですが、一方において消費税率引上げに伴う反動減の影響が継続している状況にあります。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は1兆4,307億円と前年同期に比べ605億円(4.4%)増加しました。国内売上高はOEM売上の増加により5,207億円と前年同期に比べ164億円(3.3%)増加しました。海外売上高は、欧州、アジアでの増加により9,100億円と前年同期に比べ441億円(5.1%)増加しました。

連結利益の面では、営業利益は日本、インドネシア、タイなどで減少しましたが、為替による増益等により905億円と前年同期並みとなりました。経常利益は972億円と前年同期に比べ48億円(5.2%)の増加、四半期純利益は539億円と前年同期に比べ22億円(4.4%)の増加となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

二輪車事業の売上高はアジアでの販売減少等により1,235億円と前年同期に比べ151億円(10.9%)減少しました。営業利益は前年同期の営業損失10億円から営業損失2億円となりました。

(四輪車)

国内売上高は「ハスラー」などの前期末からの受注残の解消に注力するとともに、ワゴンRにスズキ独自の低燃費化技術「S-エネチャージ」搭載車を設定するなど商品力を強化し拡販に努めてまいりましたが、消費税率引上げに伴う反動減もあり、自社ブランドに係る売上は前年割れとなりました。しかしながら、OEM売上の増加により、国内売上高全体としては前年同期を上回りました。また、海外売上高はインドや欧州での増加により前年同期を上回りました。この結果、四輪車事業の売上高は1兆2,762億円と前年同期に比べ727億円(6.0%)増加しました。営業利益はインドネシアやタイでの減益により858億円と前年同期に比べ13億円(1.5%)減少しました。

(特機等)

特機等事業の売上高は欧州や北米での船外機の売上増加等により310億円と前年同期に比べ29億円(10.4%)増加しました。営業利益は49億円と前年同期に比べ7億円(17.8%)増加しました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は国内での四輪車の販売増加、及び日本を經由する三国間取引の拡大等により8,288億円と前年同期に比べ366億円(4.6%)増加しました。営業利益は為替による増益があったものの国内での四輪車販売の競争激化等により601億円と前年同期に比べ63億円(9.5%)減少しました。

(欧州)

売上高は昨年9月に発売したCセグメントクロスオーバー車「SX4 エスクロス」の販売寄与に加え、日本を經由する三国間取引の拡大等により2,156億円と前年同期に比べ657億円(43.8%)増加しました。営業利益は前年同期の営業損失35億円から営業利益4億円へと黒字化しました。

(アジア)

売上高はインドネシア、タイで減少しましたが、インド、パキスタンでの増加などにより6,020億円と前年同期に比べ210億円(3.6%)増加しました。営業利益はインドネシア、タイなどでの減益により273億円と前年同期に比べ77億円(21.8%)減少しました。

(その他の地域)

売上高は北米での四輪車販売撤退等により760億円と前年同期に比べ22億円(2.8%)減少しました。営業利益は大洋州、北米での増益により前年同期の営業損失8億円から、20億円の営業利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆9,267億円(前期末比527億円増)、また、負債の部は1兆3,610億円(前期末比187億円減)、純資産の部は1兆5,657億円(前期末比714億円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは946億円の増加(前年同期は1,643億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得など55億円の資金を使用(前年同期は825億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは891億円のプラス(前年同期は818億円の資金増加)となりました。財務活動では配当金の支払等により7億円の資金が減少(前年同期は129億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は8,006億円となり、前期末に比べ900億円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえて各国での販売台数や為替等を見直しました結果、連結全体での売上高、各利益は前回予想から変更ありません。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、以下の連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…通期)

売上高	3兆円 (前期比 2.1%増)
営業利益	1,880億円 (前期比 0.1%増)
経常利益	1,980億円 (前期比 0.1%増)
当期純利益	1,150億円 (前期比 7.0%増)
為替レート	1米ドル=104円、1ユーロ=138円、1インドルピー=1.72円、 100インドネシアルピア=0.87円、1タイバーツ=3.20円

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の「投資その他の資産」の「その他」に含まれる退職給付に係る資産が10,357百万円減少、「退職給付に係る負債」が1,885百万円増加し、利益剰余金が8,118百万円減少しています。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

（3）追加情報

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社のうち決算日が連結決算日と異なり、連結決算日において仮決算を実施しない会社については、連結子会社の決算日である12月31日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間よりスズキ モーター イベリカ社他2社は決算日を12月31日から3月31日に変更し、スズキ モーター タイランド社他19社は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更に伴い、平成26年1月1日から平成26年3月31日までの3ヶ月の損益については、利益剰余金に計上しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が1,384百万円減少しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	358,851	256,475
受取手形及び売掛金	310,694	268,289
有価証券	612,489	728,302
商品及び製品	200,045	221,426
仕掛品	29,952	31,175
原材料及び貯蔵品	46,287	49,401
その他	238,018	238,479
貸倒引当金	△5,506	△4,717
流動資産合計	1,790,832	1,788,834
固定資産		
有形固定資産	694,420	740,920
無形固定資産	7,243	6,556
投資その他の資産		
投資有価証券	287,920	309,905
その他	94,415	81,201
貸倒引当金	△757	△670
投資損失引当金	-	△19
投資その他の資産合計	381,578	390,417
固定資産合計	1,083,242	1,137,894
資産合計	2,874,074	2,926,729
負債の部		
流動負債		
買掛金	433,819	411,446
短期借入金	236,161	218,470
未払法人税等	46,628	26,148
製品保証引当金	61,447	59,949
その他	278,876	287,270
流動負債合計	1,056,933	1,003,284
固定負債		
長期借入金	209,166	234,787
災害対策引当金	16,596	16,596
その他の引当金	8,585	9,633
退職給付に係る負債	36,918	38,569
その他	51,517	58,124
固定負債合計	322,783	357,711
負債合計	1,379,717	1,360,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	138,014
資本剰余金	144,364	144,364
利益剰余金	1,008,555	1,045,133
自己株式	△57	△58
株主資本合計	1,290,877	1,327,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,745	113,287
繰延ヘッジ損益	131	142
為替換算調整勘定	△72,898	△63,325
退職給付に係る調整累計額	3,867	3,798
その他の包括利益累計額合計	35,846	53,903
新株予約権	168	202
少数株主持分	167,464	184,171
純資産合計	1,494,357	1,565,732
負債純資産合計	2,874,074	2,926,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,370,189	1,430,689
売上原価	985,146	1,047,088
売上総利益	385,042	383,601
販売費及び一般管理費	294,743	293,073
営業利益	90,298	90,528
営業外収益		
受取利息	4,531	9,822
受取配当金	3,202	4,107
持分法による投資利益	173	-
その他	7,572	5,872
営業外収益合計	15,480	19,802
営業外費用		
支払利息	2,831	3,808
為替差損	8,100	1,665
持分法による投資損失	-	3,390
その他	2,437	4,218
営業外費用合計	13,369	13,083
経常利益	92,410	97,248
特別利益		
固定資産売却益	652	442
投資有価証券売却益	8	-
特別利益合計	661	442
特別損失		
固定資産売却損	311	361
投資有価証券売却損	0	-
減損損失	58	672
特別損失合計	369	1,034
税金等調整前四半期純利益	92,702	96,656
法人税等	31,626	30,986
少数株主損益調整前四半期純利益	61,075	65,669
少数株主利益	9,425	11,724
四半期純利益	51,650	53,945

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	61,075	65,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,717	9,981
繰延ヘッジ損益	3,636	42
為替換算調整勘定	△20,317	18,069
退職給付に係る調整額	-	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	4,203	△1,773
その他の包括利益合計	23,239	26,246
四半期包括利益	84,314	91,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,095	71,964
少数株主に係る四半期包括利益	△5,780	19,951

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	92,702	96,656
減価償却費	51,655	64,366
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	41	△848
受取利息及び受取配当金	△7,734	△13,930
支払利息	2,831	3,808
為替差損益 (△は益)	5,415	589
持分法による投資損益 (△は益)	△173	3,390
有形固定資産売却損益 (△は益)	△341	△81
減損損失	58	672
売上債権の増減額 (△は増加)	2,492	38,029
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,791	△28,869
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,889	△21,035
未払費用の増減額 (△は減少)	286	△3,288
その他	11,040	△2,990
小計	178,373	136,470
利息及び配当金の受取額	8,341	13,428
利息の支払額	△2,554	△3,146
法人税等の支払額	△19,879	△52,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	164,280	94,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,410	△53,327
定期預金の払戻による収入	16,926	107,194
有価証券の取得による支出	△65,512	△72,386
有価証券の売却による収入	61,105	101,034
有形固定資産の取得による支出	△94,768	△88,580
有形固定資産の売却による収入	2,000	2,233
投資有価証券の取得による支出	△471	△999
その他	△353	△663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,484	△5,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,732	△20,397
長期借入れによる収入	18,000	52,000
長期借入金の返済による支出	△18,433	△21,041
自己株式の取得による支出	△2	△27
配当金の支払額	△5,609	△7,854
少数株主への配当金の支払額	△2,152	△3,302
その他	△12	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,942	△659
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,721	3,658
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	72,575	92,055
現金及び現金同等物の期首残高	661,102	710,611
連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額 (△は減少)	-	△2,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	733,678	800,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	138,586	1,203,549	28,053	1,370,189
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△957	87,083	4,172	90,298

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	123,505	1,276,213	30,970	1,430,689
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△205	85,820	4,913	90,528

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
二輪車	二輪車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	593,317	147,645	551,414	77,811	1,370,189	—	1,370,189
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	198,859	2,278	29,618	364	231,120	△231,120	—
計	792,176	149,923	581,032	78,176	1,601,309	△231,120	1,370,189
営業利益又は損失(△)	66,363	△3,450	34,953	△787	97,079	△6,780	90,298

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	621,870	159,994	573,312	75,512	1,430,689	—	1,430,689
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	206,932	55,649	28,726	498	291,808	△291,808	—
計	828,803	215,643	602,039	76,011	1,722,498	△291,808	1,430,689
営業利益	60,053	397	27,346	1,993	89,790	737	90,528

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
- 2 日本以外の区分に属する主な国又は地域
- (1) 欧州 …… ハンガリー、ドイツ、英国、フランス
- (2) アジア …… インド、インドネシア、タイ、パキスタン
- (3) その他の地域 …… 米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア
- 3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

4. 補足情報

【連結売上高の内訳】

(単位：数量 千台、金額 百万円)

		前第2四半期 連結累計期間 (25.4.1~25.9.30)		当第2四半期 連結累計期間 (26.4.1~26.9.30)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	37	12,479	32	11,146	△4	△1,333
	海外	646	126,107	540	112,359	△105	△13,747
	欧州	24	21,359	20	20,767	△3	△591
	北米	24	22,451	20	19,535	△3	△2,916
	アジア	543	60,725	443	50,950	△100	△9,775
	その他	54	21,570	56	21,105	1	△464
	計	683	138,586	573	123,505	△110	△15,081
四 輪 車	国内	368	482,010	412	500,353	44	18,342
	海外	838	721,538	895	775,860	56	54,322
	欧州	97	138,563	92	160,227	△4	21,664
	北米	0	5,362	0	2,532	△0	△2,829
	アジア	652	484,288	707	513,471	55	29,183
	その他	88	93,324	94	99,628	6	6,304
	計	1,206	1,203,549	1,307	1,276,213	100	72,664
特 機 等	国内	—	9,778	—	9,218	—	△560
	海外	—	18,274	—	21,751	—	3,477
	欧州	—	5,227	—	7,185	—	1,957
	北米	—	8,224	—	9,500	—	1,276
	アジア	—	1,799	—	1,603	—	△195
	その他	—	3,022	—	3,461	—	438
	計	—	28,053	—	30,970	—	2,916
合 計	国内		504,269		520,718		16,448
	海外		865,919		909,971		44,051
	欧州		165,151		188,181		23,029
	北米		36,038		31,568		△4,469
	アジア		546,813		566,025		19,212
	その他		117,916		124,196		6,279
	計		1,370,189		1,430,689		60,500

(注) 外部顧客の所在地を基礎として区分しています。